

**令和4年度採用 さいたま市立学校教員採用選考試験**  
**第2次試験 面接試験・実技試験**  
**中学校・高等学校・中等教育学校教員 技術 実施要領**

1 日 時

(1) 面接試験：令和3年8月21日（土）10時30分 ～ 17時15分

(2) 実技試験：令和3年8月22日（日）9時00分 ～ 17時15分

2 会 場 さいたま市立大谷場中学校・大谷場東小学校

3 内 容

(1) 個人面接、教科の専門性に係る質問

(2) 実技

4 日 程

(1) 面接試験

個人面接、教科の専門性に係る質問 10時30分 ～ 17時15分

(2) 実技試験

諸注意・概要説明 8時25分 ～ 9時00分

実技 9時00分 ～17時15分

5 個人面接、教科の専門性に係る質問の内容

(1) 教科の知識に関すること

(2) 教科の実践力に関すること

(3) 指導と評価に関すること

6 実技の内容

(1) 「材料と加工の技術」に係る実技

(2) 「エネルギー変換の技術」に係る実技

7 実施方法

(1) 面接試験

時 間	試 験 内 容	場 所
25分	個人面接、教科の専門性に係る質問	試験室

(2) 実技試験

時 間	試 験 内 容	場 所
30分	諸注意・概要説明	控室
140分	(1) 「材料と加工の技術」に係る実技 (2) 「エネルギー変換の技術」に係る実技	試験室

**令和4年度採用 さいたま市立学校教員採用選考試験**  
**第2次試験 中学校・高等学校・中等教育学校教員 技術**  
**個人面接、教科の専門性に係る質問例**

1 教職全般に係る質問

(1) 人間性・社会性に関すること

- ア 教職を志望した理由は何ですか。
- イ 児童生徒や保護者、地域から信頼される教員とは、どのような教員ですか。
- ウ 人と人とのつながり（人間関係）の基本は、何であると考えますか。

(2) 教員としての資質・能力に関すること

- ア 学級担任として、どのような学級づくりに努めますか。また、学級担任ではない場合、学級担任をどのように支えますか。
- イ 児童生徒や保護者と信頼関係を築くために、大切なことは何だと考えますか。
- ウ 「いじめ」を未然に防ぐために、日頃からどのような指導を行いますか。

2 教科の専門性に係る質問

(1) 教科の知識に関すること

- ア 技術・家庭における技術分野の目標を述べてください。
- イ 「トラス構造」の基本的なしくみについて、簡単に説明してください。

(2) 教科の実践力に関すること

- ア 生徒が「技術の授業が楽しい」と感じるのは、どのような時だと思えますか。
- イ 技術の「基礎・基本」とは、どのようなことだと捉えていますか。

(3) 指導と評価に関すること

- ア 「学びに向かう力・人間性等」をどのような方法で評価しますか。
- イ 生徒が製作した作品以外で、「知識・技能」をどのような方法で評価しますか。

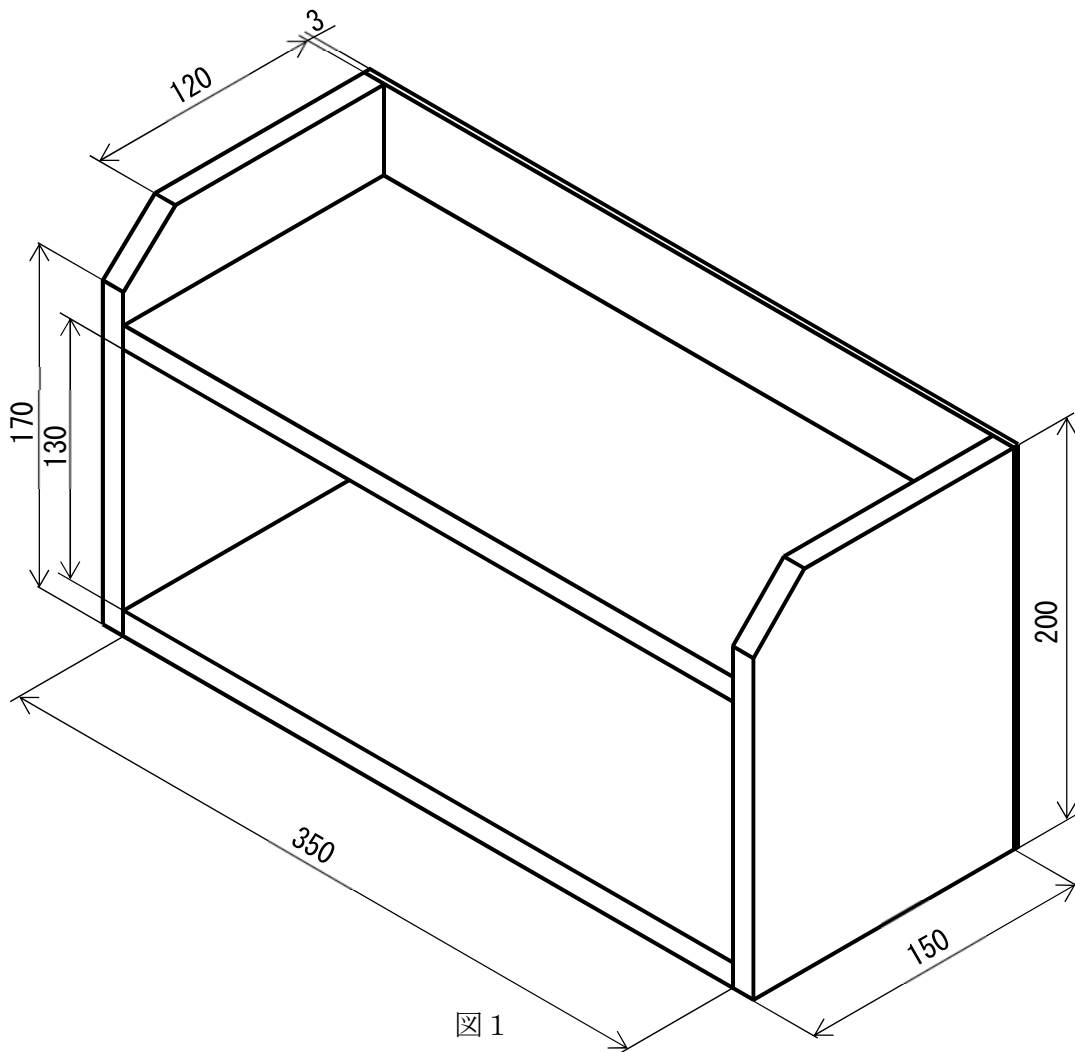
令和4年度採用 さいたま市立学校等教員採用選考試験  
第2次試験 実技試験 中学校・高等学校・中等教育学校教員 技術  
実技試験1 「材料と加工の技術」に係る実技

実技試験1

以下の指示に従って、図1のラックを寸法どおりに製作してください。

(実技試験の時間は片付け・清掃を含めて80分です。)

- 1 配布された板材 (12×150×1200) から材料取りをしてください。
- 2 背板は用意してある板材 (3×200×400) から材料取りしてください。
- 3 板材の接合は用意されているくぎで接合してください。接着剤は使用しません。
- 4 製作後は作品の底面に受験番号を記入し、机の上に置いてください。



令和4年度採用 さいたま市立学校等教員採用選考試験  
第2次試験 実技試験 中学校・高等学校・中等教育学校教員 技術  
実技試験2「エネルギー変換の技術」に係る実技

実技試験2

以下の指示に従って、【課題1】、【課題2】の回路を作成してください。

(実技試験の時間は片付けを含めて60分です。)

【課題1】

図2の回路図及び条件に従って、配線をしてください。

<条件>

- スイッチをオンにすると点灯する回路。
- 次の電子部品を使用する。
  - ・直流電源 (4.5V)
  - ・抵抗器 (47Ω)
  - ・発光ダイオード (LED)
  - ・スイッチ

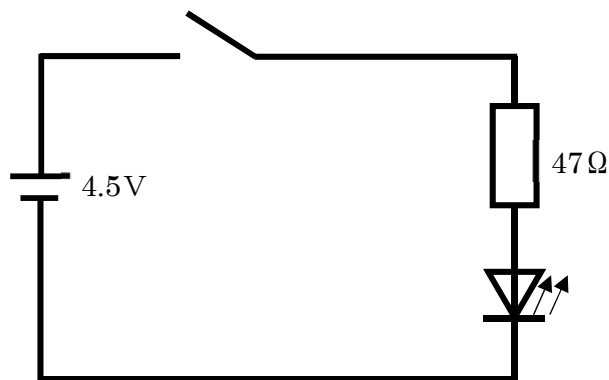


図2

## 【課題2】

図3の回路図及び条件に従って、配線をしてください。

[条件]

- 並列でLEDを点灯させる回路。
- 切り替えスイッチを使って、一方はLEDが1つ点灯し、もう一方はLEDが2つ点灯する回路。
- 次の電子部品を使用する。
  - ・直流電源（4.5V）
  - ・抵抗器（ $47\Omega$ ） $\times 3$
  - ・発光ダイオード（LED） $\times 3$
  - ・スイッチ

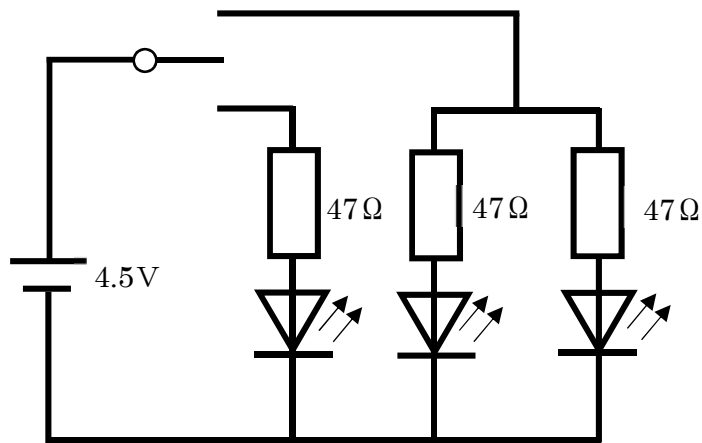


図3